

6月議会始まる！……公約実現に向けてがんばります 笹田トヨ子

荒崎水害・固定資産税・一般廃棄物処分場・合併問題・住基ネット

2日から大垣市議会定例会がはじまりました。そして9日には一般質問が行われ、私が掲げた公約、荒崎水害の問題をはじめ5件の問題について質問を行います。

水害対策・固定資産税・一般廃棄物最終処分場問題

まず、荒崎地区の水害について、取り上げます。昨年7月に起きた荒崎地区の水害は、大谷川の洗い堰からの越流により起きたものであるが、この荒崎地域は遊水地なのか？また、現在土嚢積みの工事が始まったが、昨年の7・10水害規模の雨量に対しては住宅地への浸水を防ぐことはできません。土嚢積みの目的はなにか？住宅地の被害に対しても補償はあるのか？など質問したい内容です。次に、最近荒崎地区の住民104名が固定資産税の不服申し立てを行いました。人災といってもよい水害常習地域の固定資産税の評価はどうなっているのか？市街化地域であるため、都市計画税も払っているが、下水道完備もなされていない状態。第3として、遊水地にある大垣市の一般廃棄物最終処分場の問題について取り上げます。

住基カードの問題も取り上げます

西濃圏域10市町合併問題

今までに西濃圏域合併協議会が3回開かれています。この合併は全国的にみても広域にわたるもので、市民生活に大きな影響を及ぼすと予想されます。しかし、住民に対してその問題性などは十分提供されないまま、既成事実だけが積み重ねられようとしています。まず質問の1点は財政事情が厳しいからという理由で合併が出されていますが、合併により益々借金財政になるのではと危惧されます。この点について質問します。第2点目は、「サービスは最高に、負担は最低に合わせる」といううたい文句で合併をすすめてきましたが、地域格差の大きい水道・下水料金、国保料、介護保険料、そして、乳幼児医療費助成制度、老人医療費助成制度がどのように変化するのか、更に、「類似都市より440人多い」と人件費の削減を打ち出していますが、保育園や保健センターなど地域住民に直接影響のある部門も削減の対象になるのか、など質問していく予定です。

議会ウォッチングのお勧め：一般質問には13人の議員が質問に立ちます。笹田トヨ子議員は11番目、午後3時頃の予定です。